

# 鉄橋

～心の架け橋～



第 442 号

平成 30 年 5 月号の 1  
香美町立余部小学校  
〃 御崎分校  
〃 余部幼稚園

## 授業参観・学校版教育環境会議

四月二十八日(土)本年度最初のオープンスクールを兼ねた授業参観を実施しました。地域の方や保護者の方に子どもたちの様子を見ていただきました。幼稚園は歌やゲームなどをお家の人と一緒に楽しみました。小学校は算数や道徳などの授業を見ていただきました。子どもたちは学年が一つ上がり、緊張しながらも張り切っていました。

授業参観の後は、第一回学校版教育環境会議を行いました。本年度の幼稚園・小学校・分校の教育の方向性と計画の説明をしました。幼稚園は小学校への円滑な接続に向けての取り組みや卒園までに育ってほしい姿について説明しました。

個人情報保護のため  
写真の掲載を控えます

小学校は少人数の特徴を活かした教育活動の取り組みや目指す児童像に向けた取組などの説明をしました。  
第二回の学校版教育環境会議は二月に実施予定です。  
下記に二十八日に説明した資料の一部を掲載いたしました。

平成 30 年度 第 1 回学校版教育環境会議 (資料抜粋)

### 校内研修計画

#### 研究主題

考えや思いを話し合い、主体的に学ぶ子どもの育成  
—複式授業を活かした話し合う活動を通して—

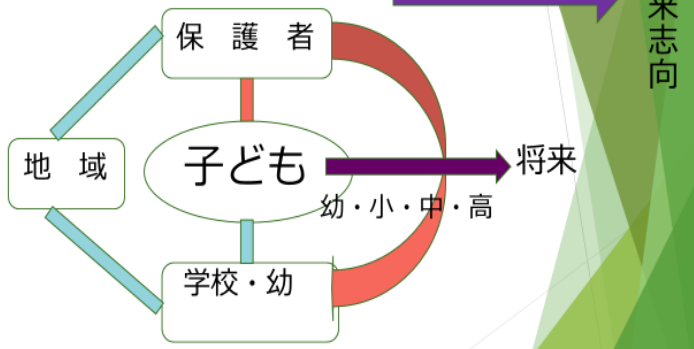
- 重点
- 〇「話し合う」力の育成。
  - 〇多くの発言機会を設定し、考えを広げ深める授業の推進。
  - 〇学級の実態に応じた授業のめあて作り。
  - 〇話し合うことが考えを深めることにつながっていると実感できる授業。

主体的・対話的で深い学び

#### 主な計画の流れ

- |     |        |           |
|-----|--------|-----------|
| 5月  | 相互授業参観 |           |
| 6月  | 授業研究   | 和歌山から講師招聘 |
| 11月 | 授業研究   |           |
| 1月  | 自主研究会  | 和歌山から講師招聘 |

### 余部幼・小・分校教育



### 挑戦する姿

#### 挑戦とは

- 「自分の可能性を試し、挑むこと」
- 自分自身が高まる
- 周りの人に刺激を与える

#### 挑戦できる環境

仮に失敗したとしても、挑戦すること自体を称え、許容してくれる土壌があること。「学級・学校・周りの人々」

個人情報保護のため、  
写真の掲載を控えます

### ふるさとを誇りに ふるさと教育

人物 文化 歴史 自然 伝統

成長の原点を学び、自分の考え方や生き方に反映させる

ふるさとを大切に、発展させる志向を育てる

### コラム

「悪事千里を走る」(悪い行いや悪い評判はすぐに世間に知れ渡る)

「好事門を出でず」(よい行いはとかく世間には伝わらない)

インターネット短文投稿サイト「ツイッター」では、誤った内容のニュースは正しいニュースよりも 20 倍速く、より広く拡散するとの調査結果を米マサチューセッツ工科大(MIT)のチームが米科学誌サイエンスに発表した。誤りの情報のほうが「目新しい」と感じることが多く、噂になりやすいことが原因と見ている。MIT チームの調査によると、正しいニュースの場合は一人の投稿が千人に拡散されることはめったにないが、誤ったニュースでは、投稿の 1% が千〜10 万人近くに広まり、その速度は 20 倍速かったようだ。情報機器の発達と汎用は、瞬時に世界中の情報をどこでも、誰でも手に入ることができ、また逆に、発信できるようにもなっている。溢れる情報の中で、何が正しくて、何が誤りであるのかを判断する力が大切である。誤った情報に惑わされることなく、正しい情報を見抜く力と誤情報発信しない抑制力も必要である。

人のよい行いを見抜き、気づき、称える心持も合わせて育んでいきたいものだ。

古くからのことわざは今でも生きていて、戒めとしてとらえたい。

裏面に「海洋研究開発機構 JAMSTEC」講演のお知らせを掲載